黒潮
流路異変?!

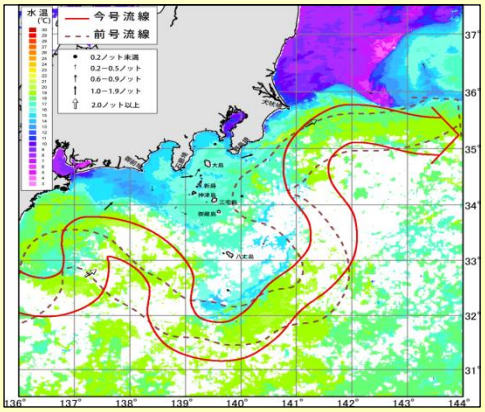
中部地方の沖釣り情報

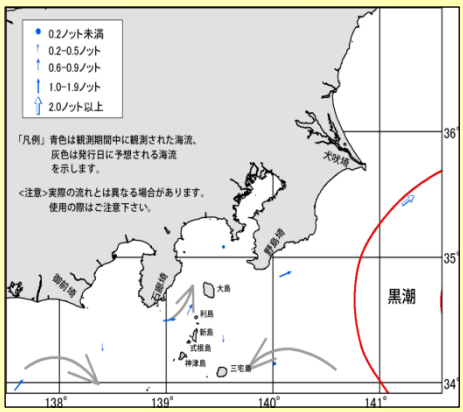
釣り場速報

＜ 遠州灘・伊勢湾・若狭越前沖 ＞

H27.2.17.

黒潮／八丈島南沖でＳ字蛇行!?





［ 資料：海流概要図・沿岸域流図（三管区海洋速報 2/12）］

＜ 分岐流で潮が動き、魚の活性アップ?! ＞

東海沖の黒潮の流れに変化が出てきました。 去年の同時期にも房総半島沖での蛇行は見られましたが、今年は蛇行の頂点が西へ大きくずれ、伊豆半島沖になっています。 現在、黒潮から左回りの流れが分岐し、御前崎沖には右回りの緩い流れが発生しています。 この緩い流れが魚の活性を引き上げ、最近の好釣果に結びついているものと思われます。 このままの状況で推移してくれれば、３月の御前崎沖の“乗っ込みマダイ釣り”では、数・型共にここ数年経験したことのないようなすばらしい釣果が期待できそうです。

但し、３月は最も風の吹きやすい時期です。 『春の移動性高気圧』通過後の、風の弱い日に釣行できれば、予想以上の好釣果が得られることでしょう。

＜スマート フィッシングのおすすめ＞

ご存じの通り「スマート」には、「恰好が良い」と言う意味と「頭の良い」と言う意味があります。

当紙では、読者の皆様に「スマートな釣り人になって戴きたい」という願いを込め、定期的に『気象』『海象（含む海流・潮流）』に関する記事を掲載しております。

釣行前に『気象』『海象』を読み、その日の対象魚に合ったタックル・仕掛けを準備し、釣り場では『潮』を読み、迅速・正確に『タチ・タナ』を取り、その日の状況に応じた釣り方をする。 この流れが、スムーズにこなせるようになれば、貴方の“釣力”は飛躍的にレベルアップすることでしょう。

［ JOFI 東海（中部地方の沖釣り情報） 福井 信明 松岡 隆春 2/17 ］